

TOPICS

1/17 「まんのう町魅力発信プロジェクト・動画お披露目会」を開催

満濃中学校において、「まんのう町魅力発信プロジェクト・動画お披露目会」を開催しました。本事業は、香川大学（瀬戸内活性化プロジェクトまんのう班）・まんのう町・（一社）サンフラワーマんのうによる産学官連携として行われました。本事業では、まんのう町外の高等学校へ進学する満濃中学生が町の良さを理解し、香川大学生とともに町の良さをどのように発信するかを考えました。中学生の町への愛着心を育成しつつ、大学生は魅力を発見しながら地域が持つ資源の特徴に気づき、今後の積極的な県下での地域活動につなげることをねらいとしています。

詳細はこちらから



動画はこちらから



1/27 バイオインフォマティクス解析センター主催の公開国際シンポジウム「環境・資源ゲノムとライフサイエンス-Ⅲ」を開催

かがわ国際会議場で開催され、秋光和也理事・副学長（研究担当）の挨拶の後に、海外、国内からお越しいただいた先生の招待講演を行いました。その後、香川大学からは、バイオインフォマティクス解析センター教員の加藤大和特命准教授と石川昌和特命助教による研究報告と、学生を主とした65題の英語によるポスター発表を行い、活発な質疑・討論が繰り広げられました。ポスター発表後、学外研究者の投票により選ばれた3名の学生に対して、最優秀ポスター賞（1題）・ポスター賞（2題）が授与され、最後に小川雅廣農学部長の閉会の挨拶で締めくくられました。

詳細はこちらから



2/18 ~ 3/22 香川大学博物館特別展「ホスピタルアートプロジェクト ~未来を描いて繋がるすごろく~」開催

今回企画した「瀬戸内地域医療LAB（通称：ちいらぼ）」は、香川大学医学部生によるサークルで、学生が持っている「地域のためになにかしたい」という思いを実現させることを目的に、20名弱が活動しています。ホスピタルアートとは、アートの力で病院をより快適な空間とする試みです。昨年度は小児病棟に入院している子どもたちや地域の子どもたちとの活動を紹介する「ホスピタルアートプロジェクト~リレーで繋ぐ大きな木~」を開催しました。今年度は、~未来を描いて繋がるすごろく~をテーマに行ってきたホスピタルアートプロジェクトの活動第2弾を香川大学博物館特別展で紹介します。

詳細はこちらから



カダイジン出演者募集中（香川大学生・教員・職員・卒業生 対象）

香川大学のまだ知られていない凄い人を取り上げる企画で、「立候補」と「推薦」で募集しております。是非ご応募ください！

- 学内の方はこちらから応募できます（選考あり）
<https://forms.office.com/r/CMd3jyTnzW>
- 学外の方はこちらのメールから応募できます（選考あり）
kouhougakuseistaff-h@kagawa-u.ac.jp

- メール記載事項
- ・連絡先
- ・氏名
- ・アピールポイント（写真・動画などを含む）



今までのカダイジンの紹介はこちら

●あなたのご意見をお聞かせください！

「KADAIGEST」では、本紙に関するアンケートを行っています。ご回答いただいた方の中から抽選で2名様に香川大学オリジナルグッズをプレゼントします。香川大学に関する話題や発信してほしいこと、ご意見など何でもお寄せください。

こちらの QR コードからアンケートにアクセスできます。
※締切 令和7年4月30日



香川大学

KADAIGEST
2025年2月発行

香川大学広報室
kouhou-h@kagawa-u.ac.jp

香川大学HP
<https://www.kagawa-u.ac.jp/>



香川大学

KADAIGEST 2

2025

広報紙「カダイジェスト」



①③④ 学祭ステージの様子 ② 夏合宿の様子 ⑤ メンバーの集合写真

香川大学医学部

アカペラサークル S-po

部内ライブ、学祭ライブ出演が主な活動です！

こんにちは。私たちアカペラサークルS-po（エスポ）は、男子部員20名、女子部員25名で、医学部キャンパスの防音室で主に活動しています。私たちは、定期的にある部内ライブ、学祭ライブなどに5~6人ほどのグループを組んで出演するのが主な活動です。基本的にライブ前の限られた期間で活動しているので、他の部活とのスケジュールを合わせやすく、兼部をしている部員が多いのも特徴です。そのため、他の部活では交流がない人ともアカペラや音楽を通じて交流することができ、仲良くなることができます。

私がこの部活に入ったきっかけは、S-poに所属している高校の先輩の紹介でした。アカ

ペラのことを何も知らずに、只々先輩についていて入部したため、あまり活動に参加していませんでした。最初は活動に参加することに不安をもていましたが参加していくうちに、先輩方も同期もやさしくて次第に仲が深まり、さまざまなイベントで交友関係が広がりました。学年の垣根を越えてみんなが仲のいい部活で、いつしか私にとって居心地がとてもいい場所になりました。

歌が得意な人も苦手な人も大歓迎です！飲み会や夏合宿など、アカペラ以外のイベントも多く、大学生活が充実すること間違いなしです！私たちのライブにもぜひ足を運んでみてください。

活動場所/医学部会館2F防音室
活動時間/不定期
部員数/男子20名 女子25名
HP・SNS/ Instagram:spokmu
連絡方法/
InstagramのDMに連絡

サークル紹介者

医学部 3年

柿木 淳之介

Kakinoki junnosuke



私立
淳心学院
高等学校
出身
(兵庫県)

VOICE



2025
02/13
-THU-

第3回教職学研究会 ～あなたの特技を教えてください～

開催しました！

2025年2月13日(木)17:30より、広報室主催による「教職学研究会～あなたの特技を教えてください～」が、幸町・北キャンパス415教室で開催されました。

「教職学研究会」とは、構成員(教員・職員・学生)同士の交流の機会を設けることで、普段の業務中には見られない構成員の個性や特性を発揮させ、コミュニケーションの機会を創出すること、また構成員の連携の強化を図り、円滑な大学運営に繋げること、そして構成員の隠れた才能を発掘し、新たな広報活動にも繋げることを目的に行っているイベントです。全演目終了後には、参加者全員が審査員となって審査投票を行い、より優れたパフォーマンスを行ったグループ、個人に対して

して学長賞と広報室長賞を授与し、表彰を行っています。

3回目の開催となる今回、山神眞一広報室長が司会進行を務めるなか、トップを飾ったのは、教職員で構成された「SHOQUEEN(ショクイーン)」による演劇とバンド演奏。その後、金田義行特任教授率いる「ソナエルズ」による防災ソング「そなえたらこわくない」、職員の箏演奏と続き、審査対象外で披露していただいた若井健司教授のオペラ「誰も寝てはならぬ」の会場に響き渡る素晴らしい歌声で前半戦が終了しました。

休憩後はこれまた審査対象外の広報室による余興「チンドン屋」。山神広報室長を

はじめ、梅津特命助教や広報課学生スタッフも加わり、香川大学SNS等の宣伝を兼ね、鐘や太鼓を鳴らしながら会場を練り歩いて、会場の雰囲気のを和ませました。審査の対象となる後半戦トップは荒木理事のプレゼンテーションで始まり、野口理事によるプレゼンテーションや学生の一発芸が続き、大トリは梅津特命助教の素敵なピアノ演奏でした。

全てのパフォーマンスが終了し、投票フォームによる審査が行われ、採点結果により受賞者が決定しました。そして栄えある学長賞は、「SHOQUEEN」、「チンドン屋」、「ピアノ演奏」と本日3度の出演で奮

一発芸
やります！
誰かひとり手伝って
くれますか？



■ オペラ トゥーランドットより「誰も寝てはならぬ」



審査
対象外

若井健司、戸川晃子

■ 余興「チンドン屋」



広報室

審査
対象外

■ 演劇・演奏



SHOQUEEN

■ 箏演奏「エトピリカ」



高橋郷子、福家伊津子

■ 防災ソング「そなえたらこわくない」



ソナエルズ

■ プレゼンテーション「アート×科学」



荒木伸一

■ ピアノ演奏



梅津彩音

■ プレゼンテーション「大好きなもの」



野口里美

■ 一発芸「世界を笑顔に！」



松野京介

■ 賞状名入れ
パフォーマンス



八木愛奈

闘の、梅津彩音特命助教が選ばれました。そして僅差で広報室長賞となったのは、前日に急遽出演が決定し、一発芸を披露して会場を沸かせてくれた、創造工学部1年の松野京介さん。特別賞は防災ソングを披露してくれたソナエルズがGETしました。また、賞状の名入れは書道部の学生が舞台上で行い、会場スクリーンにその様子が映し出されると、見事な筆さばきに参加者は釘付けとなりました。

今回も盛況のうちに幕を閉じた教職学研究会。次回開催時にもたくさんのご参加をお待ちしています。



出演者、観覧者全員で
大いに盛り上がりました。
次回もお楽しみに！



受賞者決定！

学長賞GET!

梅津彩音

特別賞GET!

ソナエルズ

広報室長賞GET!

松野京介



ルパン
三世
LUPIN
THE
THIRD